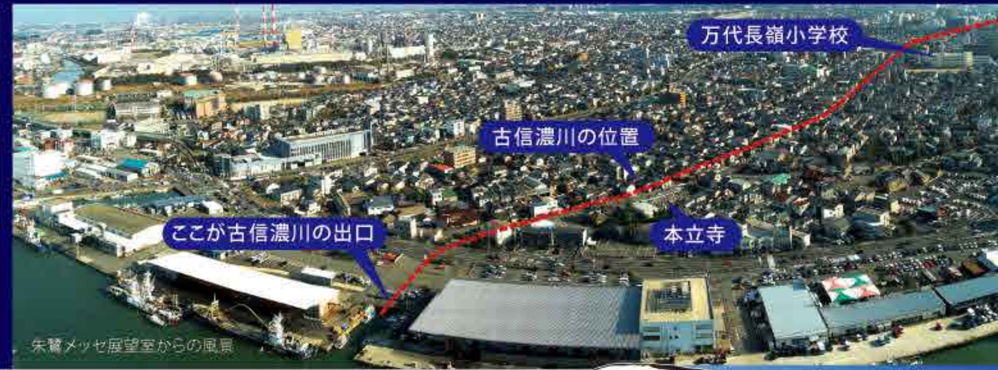
下所ポンプ場（信濃川右岸）から見た信濃川パノラマ写真

土手道
マツヤ
古信濃川跡
土手道

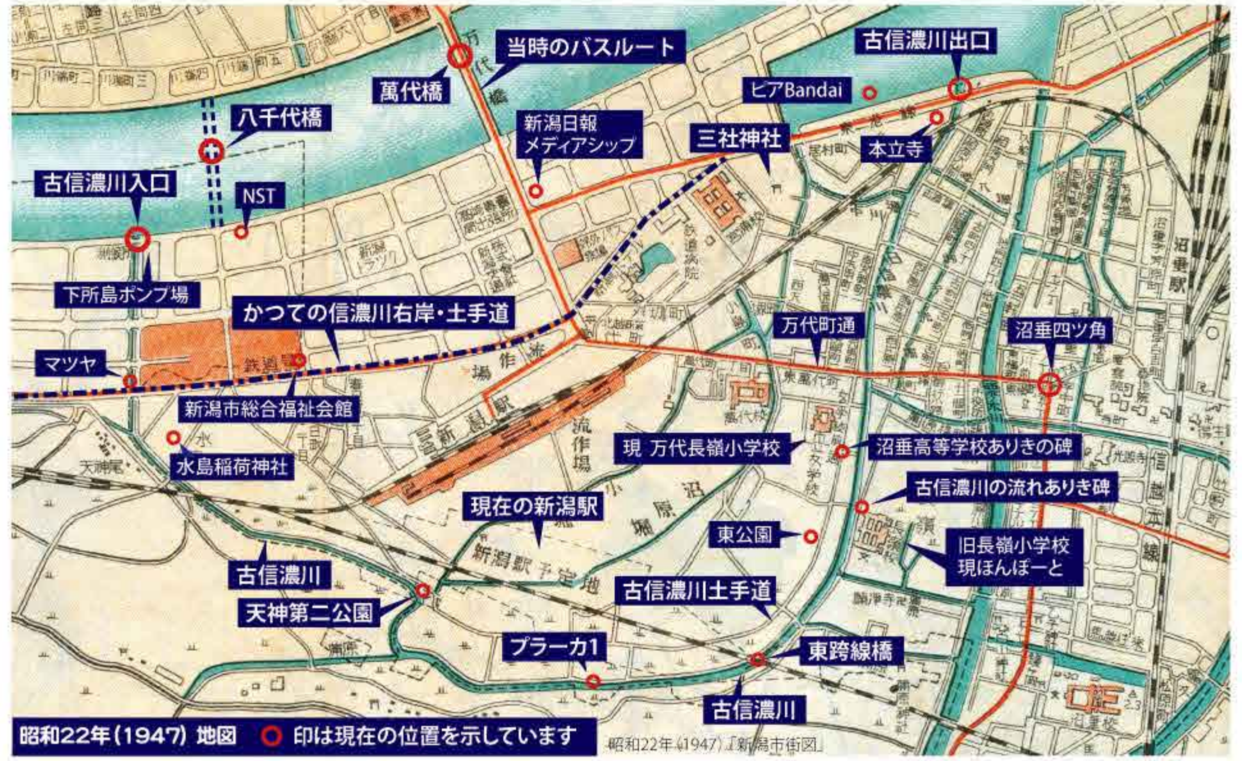
明石通り方面から、万代町通の古信濃川跡

万代町通からピア万代方面の古信濃川跡


朱鷺メッセ展望室からの風景
万代長嶺小学校
古信濃川の位置
ここが古信濃川の出口
本立寺

歴史をつなぐ ～古信濃川跡めぐり

流作場の始まりは、信濃川の中州が寄り付いて成長し島となった土地でした。「**付寄島**」と呼ばれたその島と沼垂町との間の浅瀬となり、「**古信濃川**」と呼ばれるようになりました。かつては多くの船が行き交い、生活に欠かせない川でしたが、時代の変化にともなって昭和40年頃までに埋め立てられてしまいました。しかし、川としての姿は残っていなくても、排水機の位置や道路の形などにその跡を見ることができます。「**古信濃川**」の跡をたどると、昔のダイナミックな地形の変化と、それらを乗り越えてきた町の成り立ちを感じることができます。


当時のバスルート
古信濃川出口
萬代橋
八千代橋
ピアBandai
新潟日報メディアシップ
三社神社
本立寺
古信濃川入口
NST
下所島ポンプ場
かつての信濃川右岸・土手道
万代町通
沼垂四ツ角
マツヤ
新潟市総合福祉会館
現 万代長嶺小学校
沼垂高等学校ありきの碑
水島稲荷神社
古信濃川の流れありき碑
現在の新潟駅
東公園
旧長嶺小学校
現ほんぽーと
古信濃川
古信濃川土手道
天神第二公園
プラーカ1
東跨線橋
古信濃川

昭和22年（1947）地図 ○ 印は現在の位置を示しています

昭和22年（1947）『新潟市街図』

古信濃川の入口

信濃川右岸、右下のきりかけ部分が古信濃川の入口

正面にポンプ場、その後ろが古信濃川の流れの道です

信濃川右岸のNST社屋テラスは通行自由

古信濃川跡上にある「マツヤ」の前から、今は道路になっている古信濃川跡を見た風景です。道路のカーブは、川の流れの名残です。ところで「マツヤ」はロシアチョコの専門店。ワタクシはパッケージのマトリョーシカです。いろんなフルーツやクリームのチョコはどれも美味しいマトリョーシカ!

上:「マツヤ」から見た風景　下:新潟市総合福祉会館

かつての信濃川右岸・土手道

古信濃川の入り口は、現在の信濃川右岸にある「下所ポンプ場」の正面川岸に見ることができます（左写真）。古信濃川の流れはポンプ場の後方へ続いていくのですが、それと交差する道にちょっとご注目。ロシアチョコレートのマツヤさんや新潟市総合福祉会館のあるこの道路は、かつての信濃川右岸の土手道だったところです。地図と比べると、なるほど川に沿って地形ができているのがよくわかります。

流れに沿って歩け歩け～!

ここが古信濃川跡!（中央区天神尾）

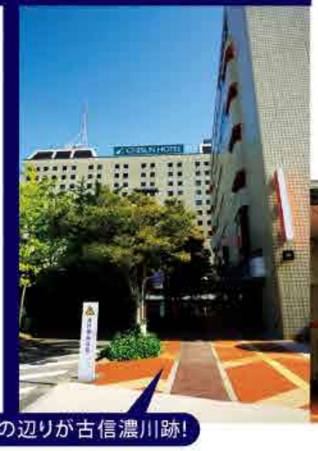
水島稲荷神社（中央区水島町）

住宅街の中に忽然と現れる赤い鳥居は、「**水島稲荷神社**」のもの。文化9年（1812）、農民仁四郎、市左衛門等6人が度重なる作流れに対処し石宮を建てたのが始めとされています。やはり洪水の被害は深刻だったのですね。昭和53年（1978）に建立地が上越新幹線の用地となったため、現在の場所に移されました。

ボクたちも探してウキ!
天神尾くん

道路の真ん中になぜ公園が? 実はこの「天神第二公園」は、古信濃川の土手だった場所にあるパンダ。ココロの目でじーっと道路を見ていると、川の流れが見えてくるパンダよ～!

古信濃川の流れは、新潟駅南口のビルLEXN（レクスン）やプラーカなどのビルの真下へ続いていきます。プラーカ3から抜けて、プラーカ1の正面へ。現在のジュンク堂書店の下を通って沼垂方向へと向かいます。


この辺りが古信濃川跡!

プラーカ1を抜けた先に続く道（古信濃川跡）沿いに、「キウイのある家」発見!

ボクがいる東公園の向いに、ほんぽーと新潟市立中央図書館と「古信濃川の流れありき」の碑があるケロ。古信濃川について説明してある案内板もあるから、読んでケロケロー。

東跨線橋を渡っていきまーす

東公園

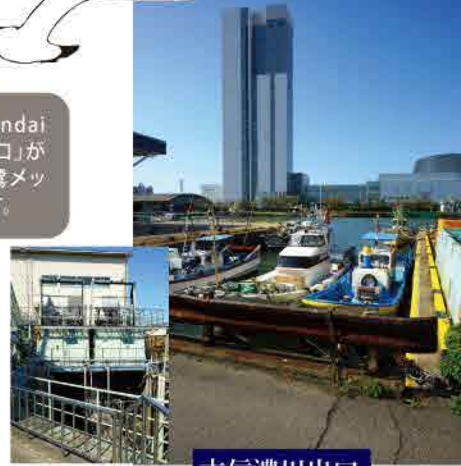
ほんぽーと新潟市立中央図書館（長嶺小学校跡地）

古信濃川の流れありきの碑

古信濃川についての案内板

にぎわい市場ピアBandaiの脇に「古信濃川出口」があります。対岸の朱鷺メッセが大きく見えまーす。

こちらは古信濃川ポンプ場です!


古信濃川出口

万代長嶺小学校（市立実科高等女学校・沼垂高校跡地）

古信濃川跡から路地ごしに見る万代長嶺小学校。正面に石碑が見えます。

万代長嶺小学校の敷地は、大正時代には女学校、その後は沼垂高校があった場所です。小学校前の道路は古信濃川の流れに並行していますが、これはかつてこの道路が古信濃川の土手道だったからです。

昭和61年（1986）に流作場開拓240年を記念して建てられた「流作場の碑」

「流作場の碑」がある三社神社も安倍玄的縁の場所で、この土地の守り神じゃ。詳しくは裏面を読まれよ!

三社神社

本立寺 安倍玄的の墓（中央区三和町）

古信濃川の出口近くにある「**本立寺**」は、延享3年（1746）に流作場の開拓者・**安倍玄的**がツツガ虫撃退祈願のために弁財天を祀ったのがはじまりとされているお寺で、**玄的のお墓**があります。本堂は大正12年（1923）の沼垂大火で焼失し、現在のものは昭和30年に新築されたものです。